

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 0760010 _ 001

【1.基本情報】

事業名	岐阜市産業・農業祭～ぎふ信長まつり～					
担当部名	経済部		担当課名	経済政策課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	ぎふ信長まつり実行委員会	
開始・終了年度	昭和	32	年度～	年度	根拠法令・関連計画	3期中心市街地活性化基本計画岐阜市産業振興ビジョン

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	①商業・農業・観光・物産等の振興、②中心市街地活性化、③岐阜市の広報、④市民参加による賑わいの創出の4点を目的とする中で、中心市街地である柳ヶ瀬・神田町一帯の商店街ににぎわいを呼び戻すには人が集うためのイベント(まつり)は必要不可欠である。また、「織田信長公」ゆかりの地である岐阜市のPRにもつながる。					
内容 (手段・手法など)	にぎわいを生み出すイベント(まつり)					
事業の 対象	何を	各種イベント(まつり)の実施				
	誰に	市民				
	どのくらい	11月の第一土曜日と翌日曜日の2日間(令和4年度より変更)				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月の第一土曜日と翌日曜日の2日間、「ぎふ信長まつり」と「岐阜市農業まつり」を共同開催することとし、「岐阜市産業・農業祭～ぎふ信長まつり～」の名称でまつりを開催。 ・メインイベント「岐阜城戦国絵巻」を開催するとともに、特別企画として、「信長公騎馬武者行列」、「トークイベント」を実施。 					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	650	20	808	25	7,632	240
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	258	25	606	60
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	650	20	1,065	50	8,238	300

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	負担金	0	689	49,233
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費【施設管理】(C)		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
		0	0	0
計(D)=B+C		0	689	49,233

(3)総コスト

総事業費(E)=A+D	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	650	1,754	57,471

【4.収入】

収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
	650	1,754	57,471

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	観客数	観客数	観客数
受益者数	-	-	620,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	93

【7.指標】

アウトプット評価（資源投入(インプット)により産出した活動(サービス)

活動指標名	開催日数		単位	日
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	2		2	2
実績値	0		0	2

アウトカム評価（アウトプットによりもたらされた成果）

成果指標名	観客数		単位	万人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	30		30	40
実績値	0		0	62
達成状況	—	—	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	中心市街地である柳ヶ瀬、神田町一帯の商店街で大型店舗の撤退等、空き店舗の増加のため通行量が減少し、空洞化現象が起こっている。賑わいを呼び戻すため、集客力のあるイベントの開催が重要であり、地域のまつりであり、行政・民間(商工会議所、商店街など)・市民(協賛事業実施主体)との協働のもと、行われている。 「ぎふ信長まつり」と「岐阜市農業まつり」を共同開催することで、統合されたまつりの実施ができています。
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	中心市街地各所で、様々な主催事業や協賛事業が開催され、多くの人出が見込まれる。イベントや交通警備等に要するコストは増えつつあるが、一定の効果は得られている。 行政・民間・市民との協働のもと行われており、他の民間組織等が現状の市の役割を担うことは困難と考えられる。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込みか ※【2】【7】から	高	2日間で約30万人の人出が見込まれる一大イベントであり、中心市街地に賑わいがもたらされ、消費の拡大にも寄与している。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	まつりの実施によるにぎわい創出であり、実施主体の負担により行うことが妥当である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くなっていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	拡充	様々なイベントがある中で、秋のぎふ信長まつりと、春の道三まつりが、人出をはじめとした規模で群を抜いている。また、開始から既に60回以上を数え、市民にも定着している。令和4年度は農業振興を目的とする「岐阜市農業まつり」と共同開催し、各々の集客力を生かして相乗効果を図り、多くの来場者があった。今後、更なる賑わいの創出に取り組むとともに、持続可能なぎふ信長まつりの運営について、改良していく。

事業評価シート(令和4年度事業評価用)

番号 0760010 _ 002

【1.基本情報】

事業名	岐阜まつり協賛「道三まつり」					
担当部名	経済部		担当課名	経済政策課		
実施方法	補助等	補助等の種類	その他負担金	実施主体	道三まつり実行委員会	
開始・終了年度	昭和	48	年度～	年度	根拠法令・関連計画	3期中心市街地活性化基本計画岐阜市産業振興ビジョン

【2.事業概要】

目的 (何のためか)	①商業・農業・観光・物産等の振興、②中心市街地活性化、③岐阜市の広報、④市民参加による賑わいの創出の4点を目的とする中で、中心市街地である柳ヶ瀬・神田町一帯の商店街ににぎわいを呼び戻すには人が集うためのイベント(まつり)は必要不可欠である。また、「斎藤道三公」ゆかりの地である岐阜市のPRにもつながる。					
内容 (手段・手法など)	にぎわいを生み出すイベント(まつり)					
事業の 対象	何を	各種イベント(まつり)の実施				
	誰に	市民				
	どのくらい	4月の第一土曜日と翌日曜日の2日間				
令和4年度からの変更点 (継続事業の場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・若宮町歩行者天国を廃止し、JR岐阜駅北口駅前広場にて「道三駅前楽市」を開催。 ・令和5年度より、「みこしパレード」を「NPO法人ぎふ睦」に対して事業移管することを前提に実施。 					

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	令和2年度決算額		令和3年度決算額		令和4年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	650	20	646	20	3,816	120
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	303	30
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	650	20	646	20	4,119	150

(2)物にかかるコスト

		令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	直接経費 【直接事業費】 (B)	0	0	3,000
	直接事業費の 主な内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
項目	負担金	0	0	3,000
		0	0	0
		0	0	0
減価償却費 【施設管理】 (C)	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)	
	0	0	0	
計(D)=B+C		0	0	3,000

(3)総コスト

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
総事業費(E)=A+D	650	646	7,119

【4.収入】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
収入内訳	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
市債	0	0	0
使用料・手数料	0	0	0
その他	0	0	0
計(F)	0	0	0

【5.収支】

	令和2年度決算額(千円)	令和3年度決算額(千円)	令和4年度決算額(千円)
市負担額一般 財源(E-F)	650	646	7,119

【6.コストバランス】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業受益者	観客数	観客数	観客数
受益者数	-	-	410,000
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	0	0	17

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))

活動指標名	開催日数		単位	日
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	2		2	2
実績値	0		0	2

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)

成果指標名	観客数		単位	万人
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
目標値	30		30	30
実績値	0		0	41
達成状況	—	—	○(達成)	

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 ①目的が市民・社会のニーズに合っているか ②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県) ③類似の事業はないか、あれば当該事業との統廃合はできるか ※【1】【2】から	高	中心市街地である柳ヶ瀬、神田町一帯の商店街で大型店舗の撤退等、空き店舗の増加のため通行量が減少し、空洞化現象が起こっている。賑わいを呼び戻すため、集客力のあるイベントの開催が重要であり、地域のまつりであり、行政・民間(商工会議所、商店街など)・市民(協賛事業実施主体)との協働のもと、行われているが、メインのみこしパレードは、運営ノウハウのある民間団体が存在する。 類似事業はない
効率性 ①費用対効果 ②他に効率的な方法はないか (広域・民間活用・市民協働など) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	中心市街地各所で、様々な主催事業や協賛事業が開催され、多くの人出が見込まれる。イベントや交通警備等に要するコストは増えつつあるが、一定の効果は得られている。 行政・民間・市民との協働のもと行われており、他の民間組織等が現状の市の役割を担うことは困難と考えられる。
有効性 ・期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込みか ※【2】【7】から	高	2日間で約30万人の人出が見込まれる一大イベントであり、中心市街地に賑わいがもたらされ、消費の拡大にも寄与している。
公平性 ・受益者及び受益者負担は適正か ※【2】【6】【7】から	中	まつりの実施によるにぎわい創出であり、実施主体の負担により行うことが妥当である。
〔総合評価〕 ・拡充：目標を達成しており、良い状態が続いているため、より良くしていく ・現状維持：様々な要因により、事業担当課の裁量で拡充又は改善することが困難であり、現状のまま事業を継続していく ・改善：目標を達成できておらず、事業の統合や縮小、実施内容の変更など、見直しを図る ・廃止：実施予定期間満了などの理由により、事業を取りやめる	拡充	様々なイベントがある中で、春の道三まつりと、秋のぎふ信長まつりが、人出をはじめとした規模で群を抜いている。また、開始から既に50回以上を数え、市民にも定着している。次回の道三まつりより、運営ノウハウがある民間団体「NPO法人ぎふ睦」にメインイベント「みこしパレード」を事業移管することとし、実行委員会は支援する立場となる。また、JR岐阜駅北口駅前広場にて「道三駅前楽市」を開催するなど、出店に関する集客イベントも企画できており、来年度に向け、事業改良の目途が立っている。